

(別紙

本件商品 1 説明書

ガスツール専用の連結ピンであって、本件商品 1 図面に示すとおり、

1. 本件製品 1 である合成樹脂製ストリップ 1 と、これに保持した 10 本のピン 2 とから成っており、
2. 各スリーブ 3 は、ピン 2 の差し込み方向から見て前方の部分に位置した円筒状の第 1 部分 5 と、この第 1 部分 5 と一体に繋がっている第 2 部分 6 を有しており、
3. 各スリーブ 3 の各第 2 部分 6 には、当該第 2 部分 6 を第 1 部分 5 から区画する前後一対の凹所 7 が形成されており、
4. 各凹所 7 の奥部には、貫通孔 4 と連通した窓 8 が空いており、
5. 第 2 部分 6 のうち凹所 7 の上方の部平面視で略六角形になっており、
6. 各スリーブ 2 における第 2 部分 6 の上端面 6 a には、スリーブ 3 の並び方向と直交した方向に延びる一対の V 形の溝 10 が形成されており、
7. 隣合ったスリーブ 3 の第 1 部分 5 は下側ブリッジ部 11 で連結され、隣合ったスリーブ 3 の第 2 部分 6 は上側ブリッジ部 12 で連結されており、
8. スリーブ 3 の並び方向に沿った全長 L0 は約 67 mm、各スリーブ 3 の軸方向の長さ L1 は約 10 mm、第 1 部分 5 の外径 D0 は約 6.5 mm である、
9. 各ピン 2 は、基端部に頭部 14 が形成されたシャンク 13 を有しており、シャンク 13 の先端部 13 a は尖っており、かつ、シャンク 13 のうち頭部に連なる付け根部（首下部）13 b は頭部 14 に向けて外径が大きくなるテーパ状になっており、
10. ピン 2 には、シャンク 13 のうち先端部 13 a と付け根部 13 b との間が同一径であるストレートタイプ（図 1～図 6）と、シャンク 13 のうち先端部 13 a と付け根部 13 b とが頭部側の大径部 13' と先端側の小径部 13'' とを有して径違いになっている段付きタイプ（図 7～図 8）とがある、という構成を備えているガスツール専用の連結ピン。

【備考】

(1). ピンの種類は図 9 の表のとおりである。なお、この種の連結ピンの取引では、一般に、ピン 2 は頭部 1 4 を除いたシャンク 1 3 の全長 L 4 を長さ(呼び長さ)として表示している。

本件商品 1 図面説明書

図 1 は、ストレートピンを備えた連結ピンの正面図である。

図 2 は、ストレートピンを備えたの平面図である。

図 3 は、ストレートピンを備えたの底面図である。

図 4 は、ストレートピンを備えたの側面図である。

図 5 は、ストレートピンを備えたの側面図である。

図 6 は、ストレートピンの正面図である。

図 7 は、段付きピンを備えたを連結ピンの正面図である。

図 8 は、段付きピンの正面図である。

図 9 は、本件商品の種類を示す表である。

背面図は正面図と同一、左右の側面図は同一である。

符号の説明

1	ストリップ	2	ピン	3	スリープ
4	貫通孔	5	スリープの第1部分		
6	スリープの第2部分	6 a	上端面		
7	スリープの凹所	8	スリープの窓		
9	平坦面	10	スリープの上端面のツチ		
11	下ブリッジ部	12	上ブリッジ部		
13	シャンク	13 a	先端部	13 b	付け根部
13'	段付きタイプピンの大径部	13''	段付きタイプピンの小径部		
14	ピンの頭部				

本件商品1図面

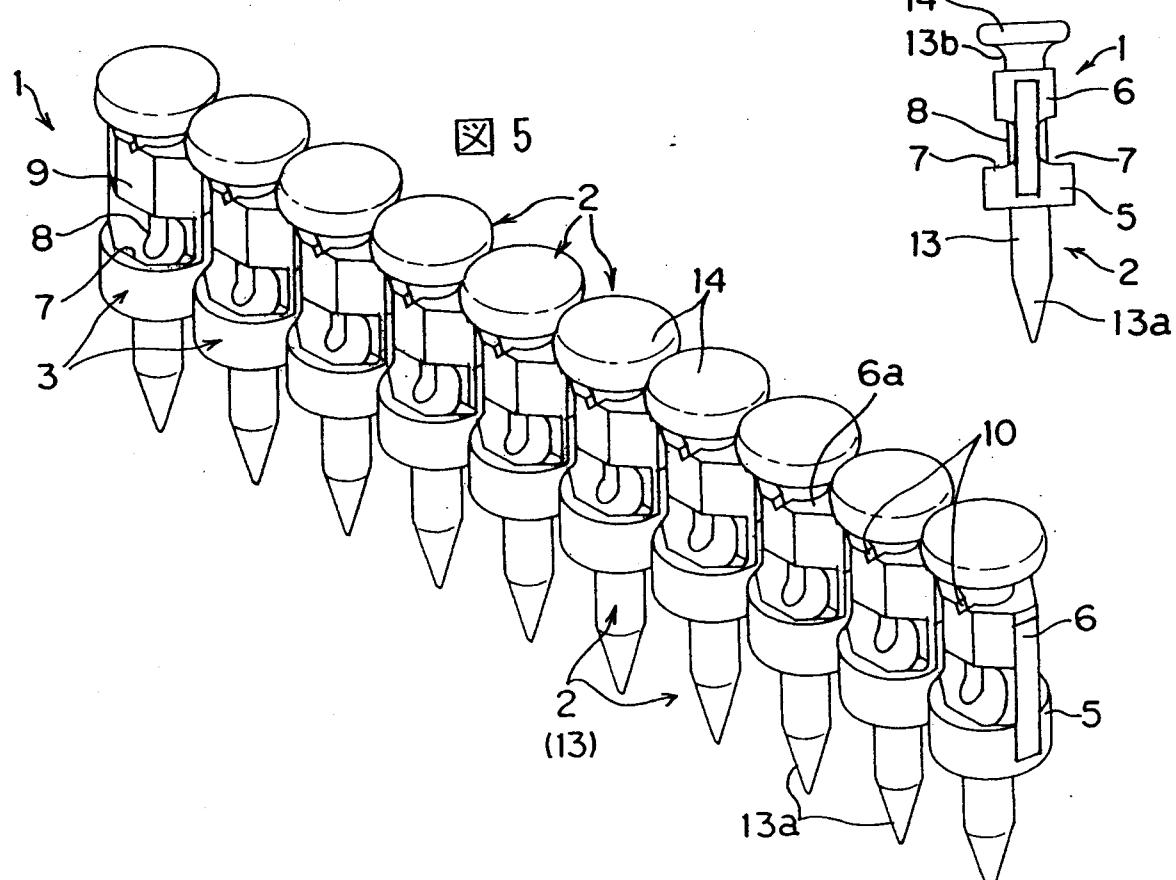
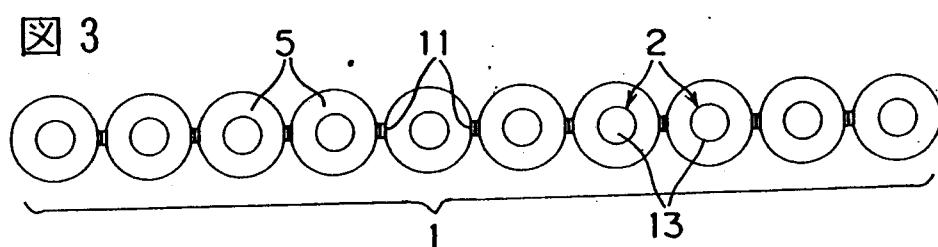
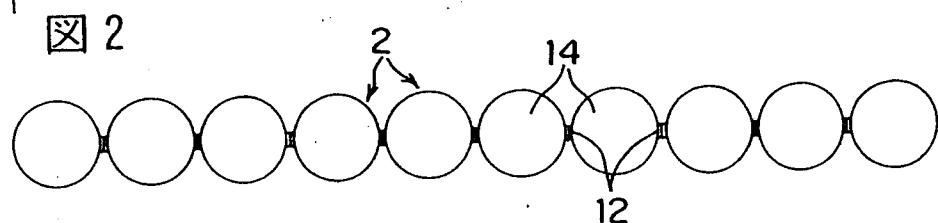
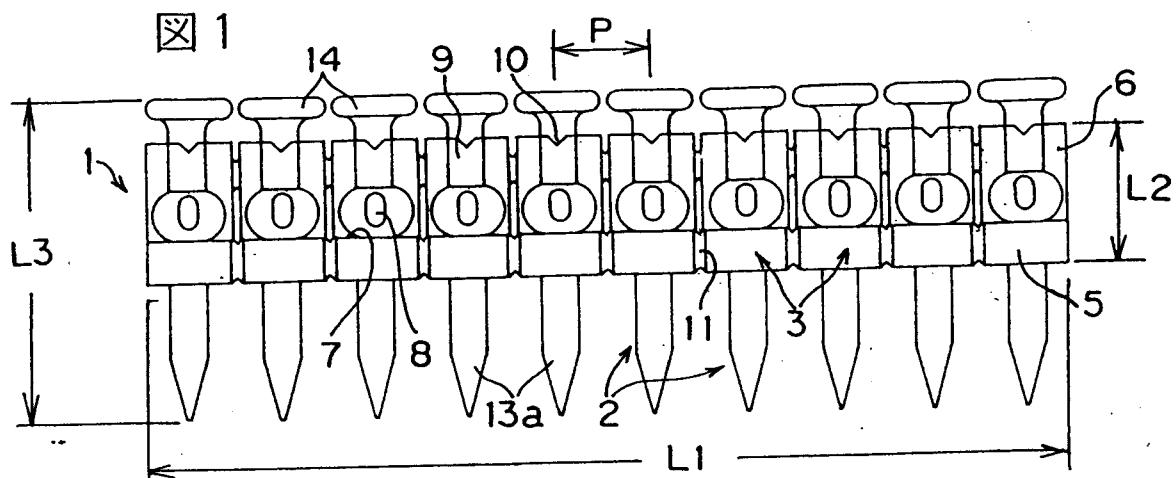


図 7

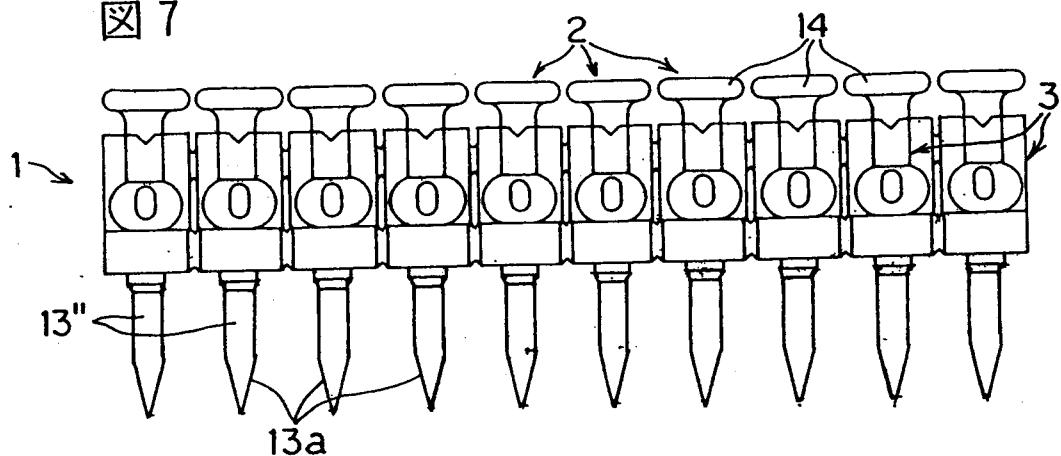


図 8

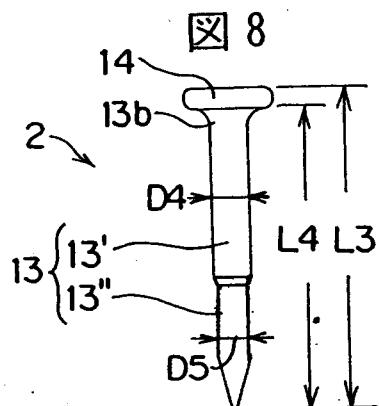


図 6

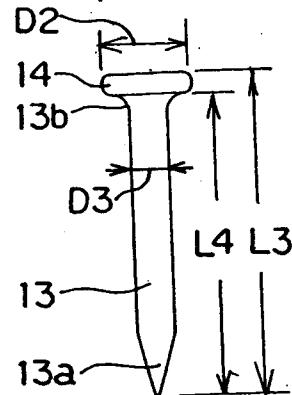


図 9

本件商品1のピンサイズ((外径D3,D4,D5) ×呼び長さ(L4))

ストレートタイプ (D3×L4)	段付きタイプ (D4×D5×L4)
2.6×17, 19, 22, 25, 32, 38	2.6×2.2 ×19
2.8×19, 22	
3.0×17	3.0×2.6 ×9.5, 17, 19, 22

(別紙)

本件製品 1 説明書

ガスツール専用の連結ピンである本件商品 1 を構成する合成樹脂製ストリップであって、本件製品 1 図面に示すとおり、

1. 左右方向に並列に並んだ 10 個の筒状のスリープ 3 を有しており、各スリープ 3 は、ピンが嵌まる貫通孔 4 が上下に開口していて略筒状の形態を成しており、
2. 各スリープ 3 は、ピン 2 の差し込み方向（図 1 及び図 5 の矢印 A 方向）から見て前方の部分に位置した円筒状の第 1 部分 5 と、この第 1 部分 5 と一緒に繋がっている第 2 部分 6 を有しており、
3. 各スリープ 3 の各第 2 部分 6 には、当該第 2 部分 6 を第 1 部分 5 から区画する前後一対の凹所 7 が形成されており、
4. 各凹所 7 の奥部には、貫通孔 4 と連通した窓 8 が空いている、
5. 第 2 部分 6 のうち凹所 7 の上方の部分の前面と後面及びその左右両側は平坦面 9 になっており、このため第 2 部分 6 は平面視で略六角形の形態を成しており、
6. 各スリープ 3 における第 2 部分 6 の上端面 6 a には、スリープ 3 の並び方向と直交した方向に延びる一対の V 形の溝 10 が形成されており、
7. 隣合ったスリープ 3 の第 1 部分 5 は下側ブリッジ部 11 で連結され、隣合ったスリープ 3 の第 2 部分 6 は上側ブリッジ部 12 で連結されており、
8. スリープ 3 の並び方向に沿った全長 L 0 は約 67 mm、各スリープ 3 の軸方向の長さ L 2 は約 10 mm、第 1 部分 5 の外径 D 1 は約 6.5 mm である、という構成を備えている、ガスツール専用の連結ピンである本件商品 1 を構成する合成樹脂製ストリップ（ピン保持帶）。

【備考】

- (1). 図 1 及び図 5 でピン 2 を仮想線で示しているが、これはストリップの形態の把握の便宜のためであり、本製品においてピン 2 は構成要素ではない。

本件製品 1 図面説明書

図 1 は、ストリップの正面図である。

図 2 は、ストリップの平面図である。

図 3 は、ストリップの底面図である。

図 4 は、ストリップの側面図である。

図 5 は、ストリップの斜視図である。

図 6 は、ストリップの部分的な拡大正面図である。

図 7 は、図 2 のうち B 部の XVI-XVI 視断面図である。

図 8 は、図 1 の VIII-VIII 視断面図である。

図 9 は、図 1 のうち B 部の IX-IX 視断面図である。

図 10 は、図 1 のうち B 部の X-X 視断面図である。

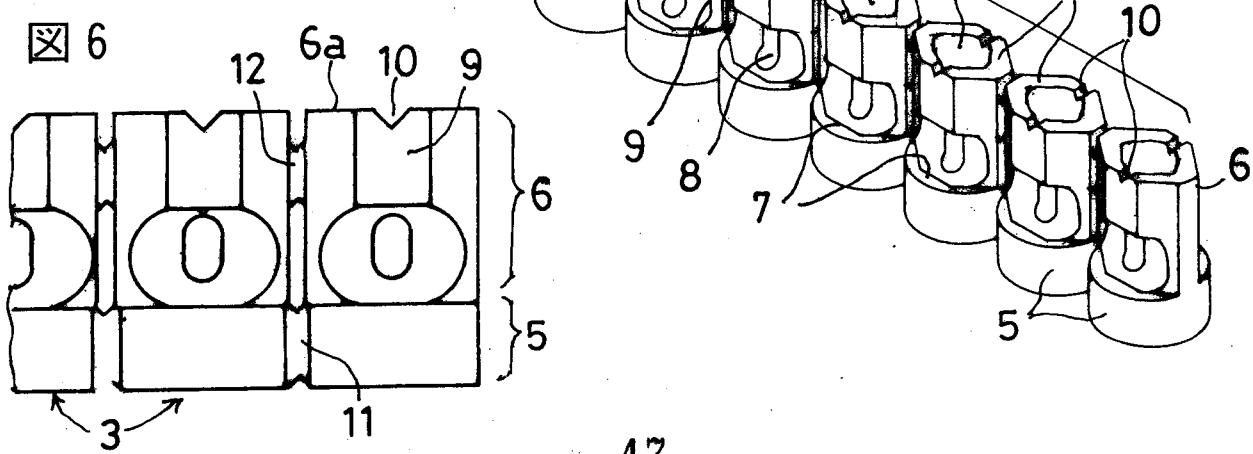
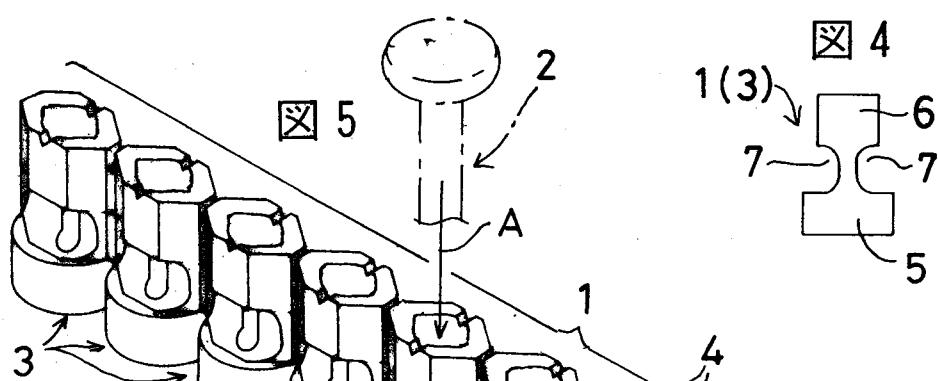
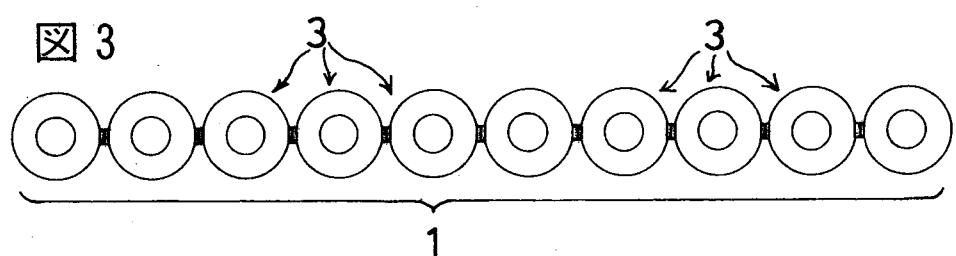
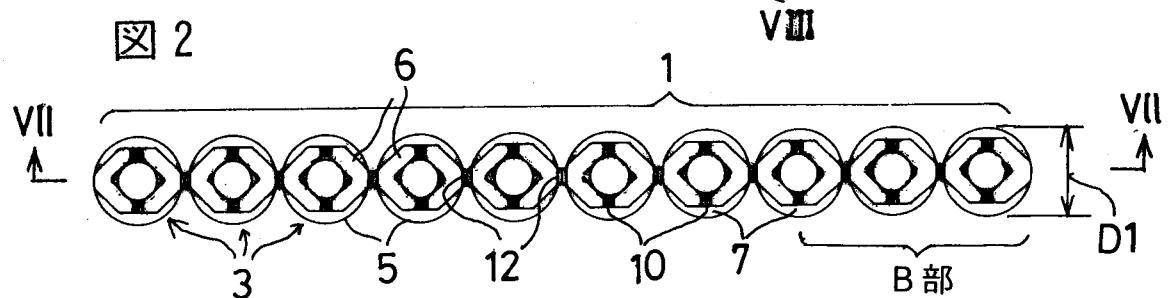
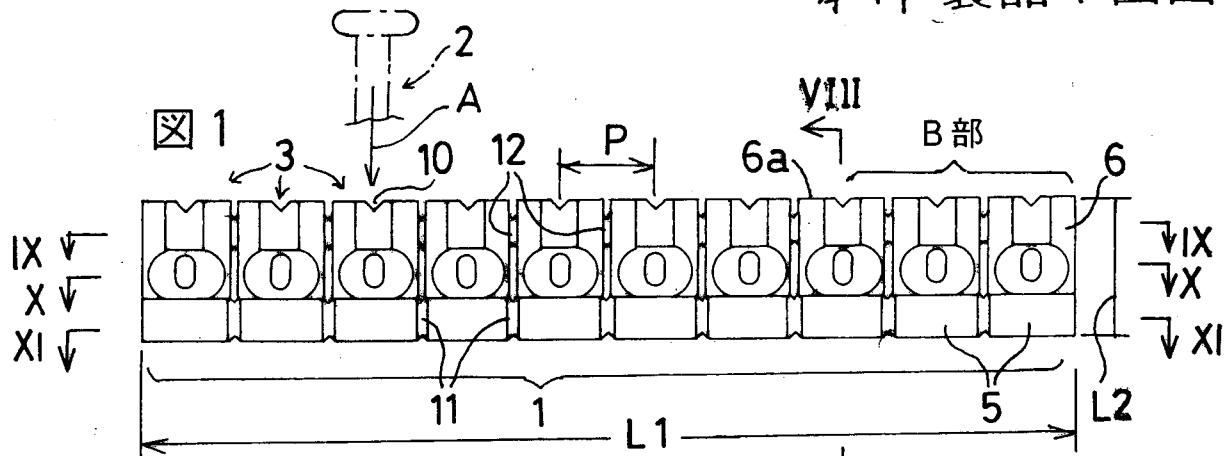
図 11 は、図 1 のうち B 部の XI-XI 視断面図である。

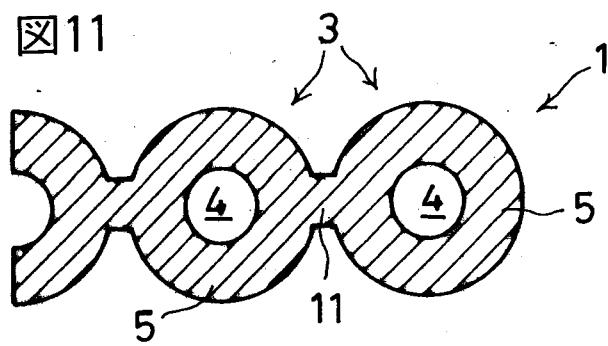
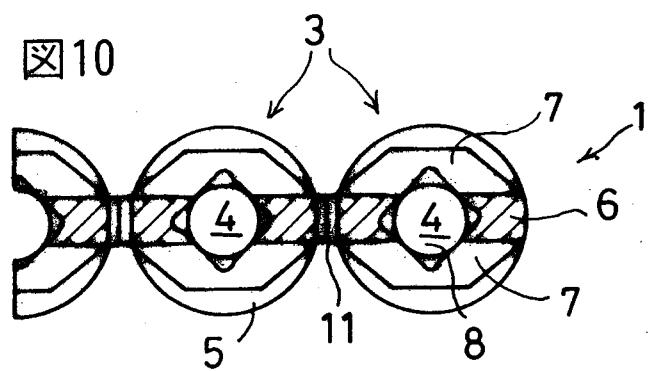
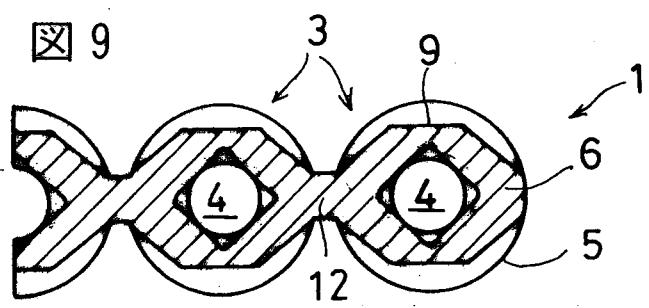
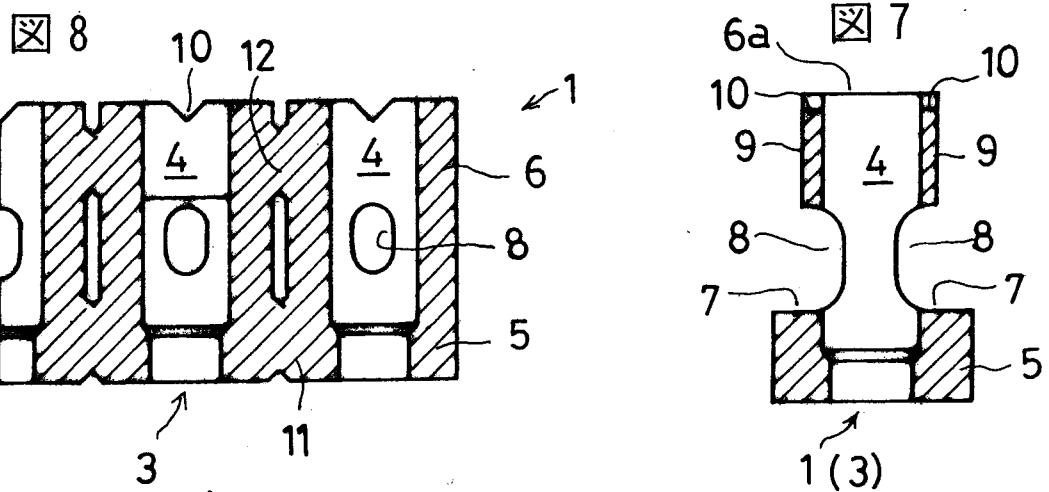
背面図は正面図と同一、左側面図は右側面図と同一である。

符号の説明

1	ストリップ	3	スリープ
4	貫通孔	5	スリープの第 1 部分
6	スリープの第 2 部分	6 a	上端面
7	スリープの凹所	8	スリープの窓
9	平坦面	10	スリープの上端面のノッチ
11	下ブリッジ部	12	上ブリッジ部

本件製品1図面





(別紙)

本件商品 2 説明書

ガスツール専用のガスカートリッジであって、本件商品 2 図面に示すとおり、

1. 本件製品 3 であるボンベ 1 6 と、本件製品 2 である定量ノズル 1 7 とから成っており、
2. ボンベ 1 6 は、底付きの金属筒体の開口部に金属製蓋板を巻き締めによつて取付けてなるもので、巻き締め部 1 6 a の内側は凹所 1 9 になっており、
3. ボンベ 1 6 における凹所 1 9 の中心部には、ボンベ 1 6 の頂面と略同じ位置まで突出した凸部 2 0 が形成されており、凸部 2 0 の中心から吐出筒 2 1 が露出しており、
4. 吐出筒 2 1 を除いたボンベ 1 6 の全長 L 5 は約 1 4 1 m m 、ボンベ 1 6 の外径 D 6 は約 3 1 . 5 m m 、巻き締め部 1 9 の外径 D 7 は約 3 2 m m 、吐出筒 2 1 の外径 D 8 は約 4 m m であり、
5. 定量ノズル 1 7 は合成樹脂製であり、ボンベ 1 6 の頂面に重なる平面視略長方形のベース部 2 2 、ベース部 2 2 から下向きに突出した 2 本の足部 2 3 、ベース 2 2 の一方の短辺部から上向きに突出した壁部 2 4 、ベース部 2 2 の上面と壁部 2 4 とに一体に繋がった尾根状部 2 5 とを備えており、
6. ベース部 2 2 は平面視でボンベ 1 6 を横切る方向に長く延びており、ベース部 2 2 のうち壁部 2 4 と反対側の端部 2 2 a は、平面視でボンベ 1 6 の外周と同じ曲率の円弧状端部になっており、
7. 一対の足部 2 3 の外周面には、ボンベ 1 6 の凹所 1 6 に内周面に形成された内向き突条に弹性に抗して嵌まり込む外向きの係合突起 2 7 が形成されており、
8. 尾根部 2 5 はベース部 2 2 と同じ方向に延びており、
9. 壁部 2 4 からは、注出筒 2 8 が突出しており、注出筒 2 8 は尾根部 2 5 の軸心と同心状に配置されており、
10. 定量ノズル 1 7 は、注出筒 2 8 を除いた全長 L 6 が約 3 2 m m 、横幅 L 7 は約 1 7 . 5 m m 、足部 2 3 を除いた前高 H 1 は約 1 8 m m 、足部 2 3 の下向き突出寸法 L 9 は約 7 m m 、ベース部 2 2 の厚さ T 1 は約 4 m m 、ベース

部22の上面からの尾根状部25の基本高さH2は約10mm、壁部24の最大厚さT2は約6mm、尾根状部25の長さL10は約18.5mm、注出筒28の外径D9は約4mm、注出筒28の突出寸法L11は約5mmである、

という構成を備えている、ガスツール専用のガスカートリッジ。

【備 考】

- (1).ボンベの外周には取り扱い説明等の表示が施されている。

本件商品 2 図面説明書

図1は、ガスカートリッジの正面図である。

図2は、ガスカートリッジの左側面図である。

図3は、ガスカートリッジの背面図である。

図4は、ガスカートリッジの平面図である。

図5は、ガスカートリッジの底面図である。

図6は、ガスカートリッジを前方から見た斜視図である。

図7は、ガスカートリッジを後方から見た斜視図である。

図8は、ガスカートリッジの分離斜視図である。

右側面図は左側面図と対称である。

符号の説明

1 6	ボンベ	1 6 a	巻き締め部	1 7	定量ノズル
1 9	凹所	2 0	凸部	2 1	吐出筒
2 2	ベース部	2 3	足部	2 4	壁部
2 5	尾根部	2 6	係合突起	2 7	注出筒

本件商品2図面

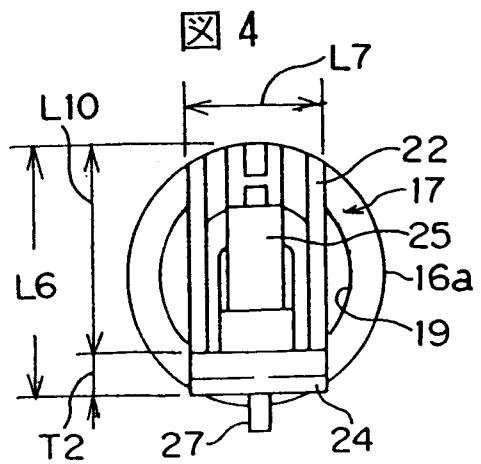
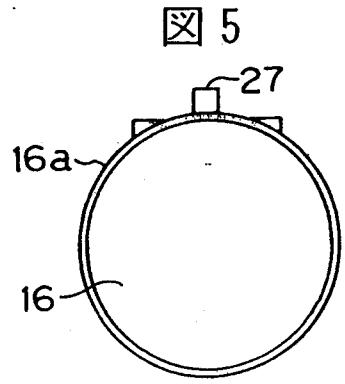
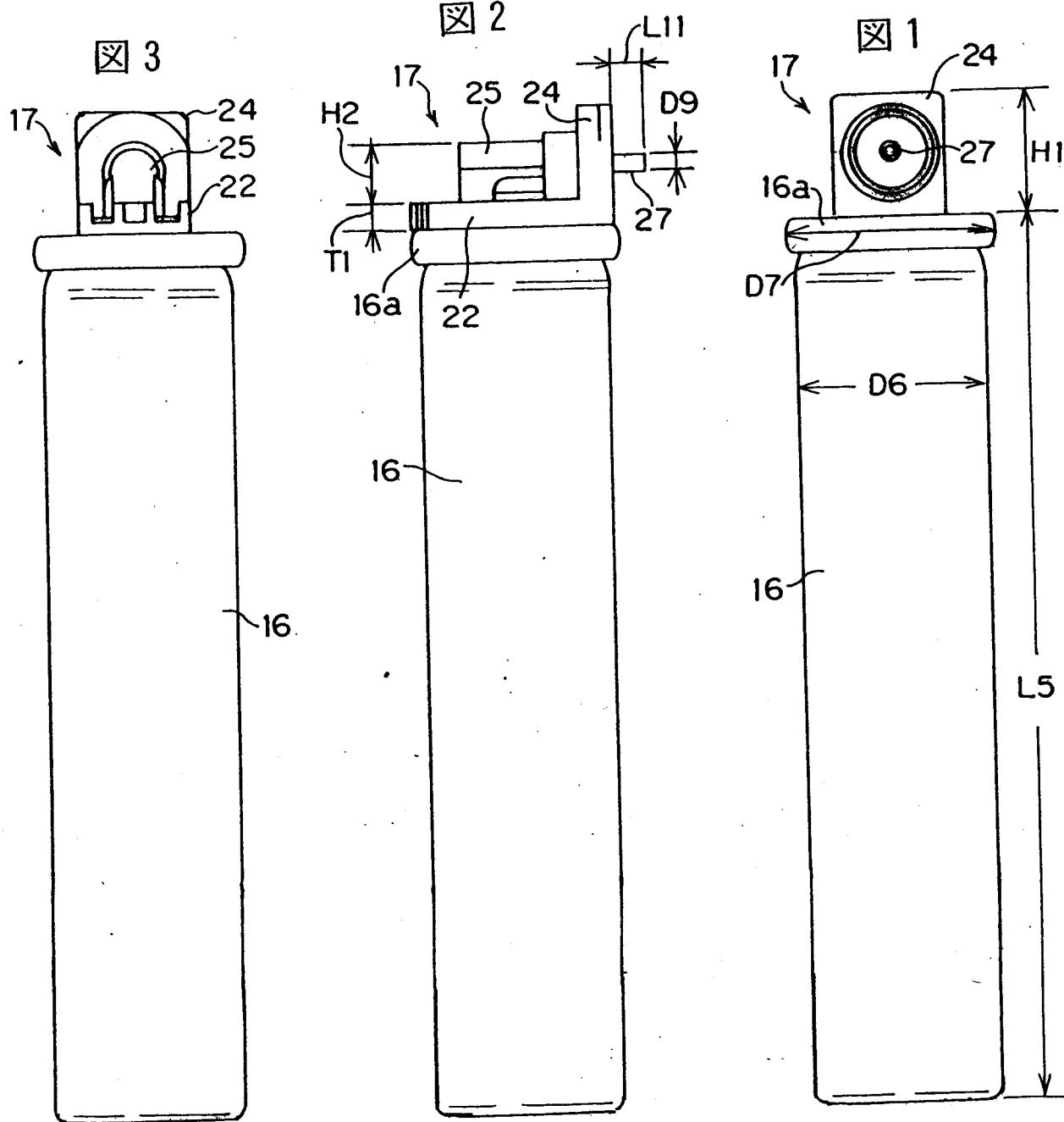


図 8

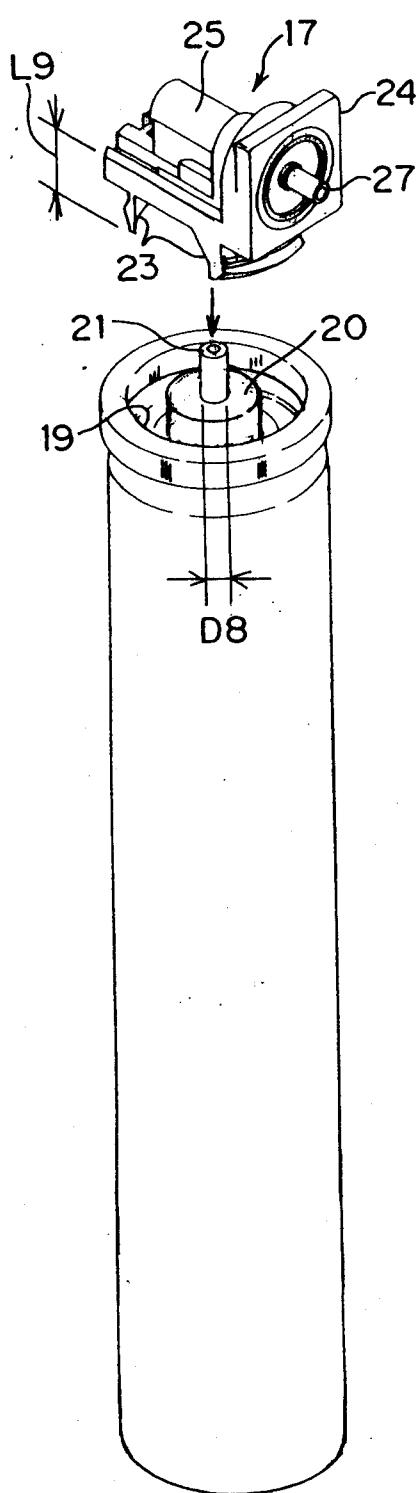


図 7

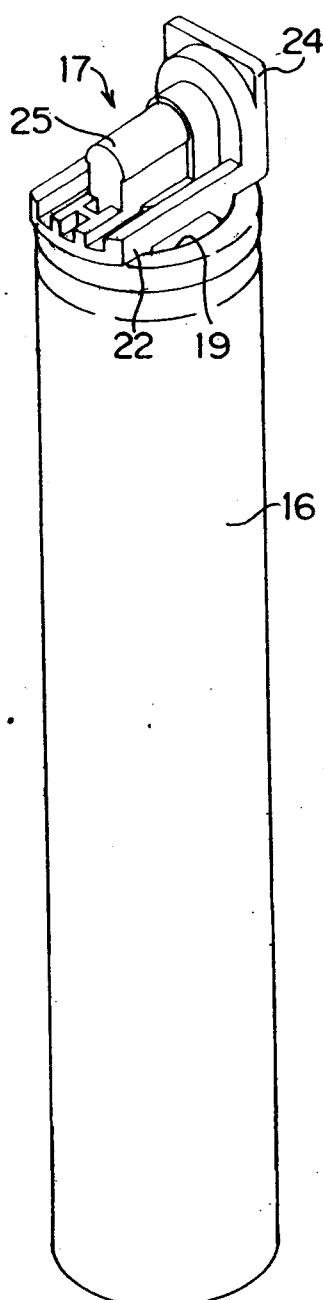
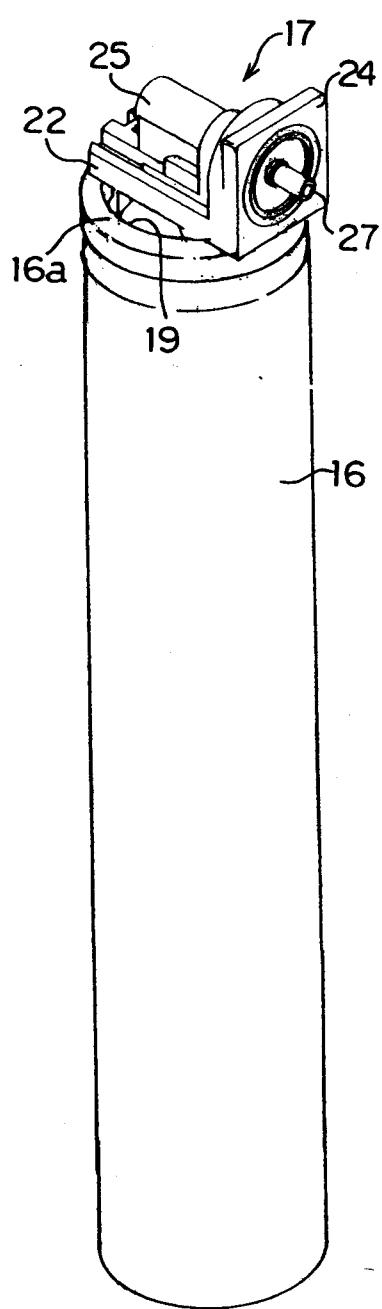


図 6



(別紙)

本件製品 2 説明書

ガスツール専用のガスカートリッジである本件商品 2 を構成する定量ノズルであつて、本件製品 2 図面に示すとおり、

1. 大部分が合成樹脂製から成っており、ボンベの頂面に重なる平面視略長方形のベース部 22、ベース部 22 から下向きに突出した 2 本の足部 23、ベース 22 の一方の短辺部から上向きに突出した壁部 24、ベース部 22 の上面と壁部 24 とに一体に繋がった尾根状部 25 とを備えており、
2. ベース部 22 は平面視でボンベ 16 を横切る方向に長く延びており、ベース部 22 のうち壁部 24 と反対側の端部 22a は、平面視でボンベ 16 の外周と同じ曲率の円弧状端部になっており、
3. 一対の足部 23 の外周面には、ボンベ 16 の凹所 16 に内周面に形成された内向き突条に弾性に抗して嵌まり込む外向きの係合突起 26 が形成されており、
4. 尾根部 25 はベース部 22 と同じ方向に延びており、
5. 壁部 24 からは、注出筒 27 が突出しており、注出筒 27 は尾根部 25 の軸心と同心状に配置されており、
6. 注出筒 27 を除いた全長 L6 は約 32 mm、横幅 L7 は約 17.5 mm、足部 23 を除いた前高 H1 は約 18 mm、足部 23 の下向き突出寸法 L9 は約 7 mm、ベース部 22 の厚さ T1 は約 4 mm、ベース部 22 の上面からの尾根状部 25 の基本高さ H2 は約 10 mm、壁部 24 の最大厚さ T2 は約 6 mm、尾根状部 25 の長さ L10 は約 18.5 mm、注出筒 28 の外径 D9 は約 4 mm、注出筒 27 の突出寸法 L11 は約 5 mm である。
という構成を備えている、ガスツール専用のガスカートリッジである原告商品 2 を構成する定量ノズル。

本件製品 2 図面説明書

図 1 は、正面図である。

図 2 は、左側面図である。

図 3 は、背面図である。

図 4 は、平面図である。

図 5 は、底面図である。

図 6 は、前方から見た斜視図である。

図 7 は、後方から見た斜視図である。

図 8 は、裏返して前方から見た斜視図である。

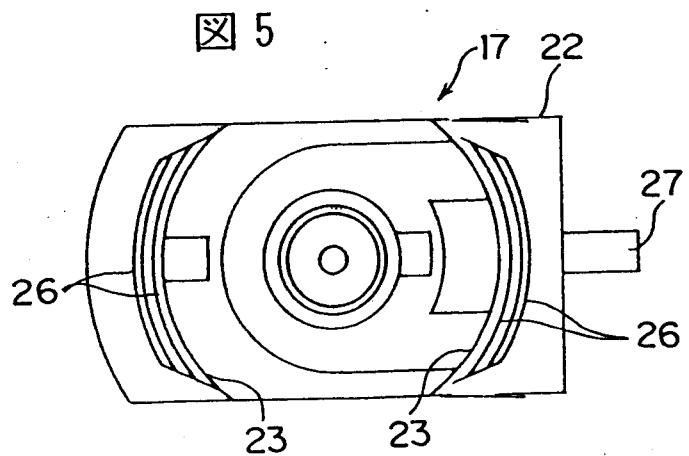
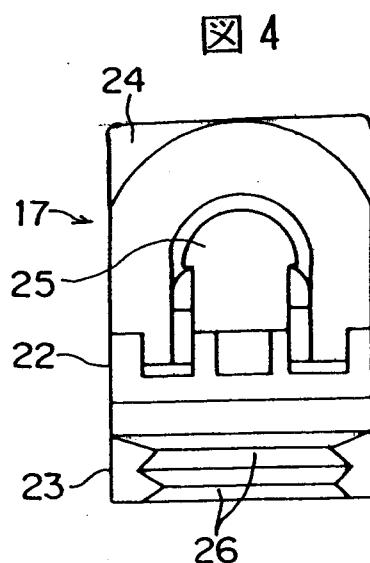
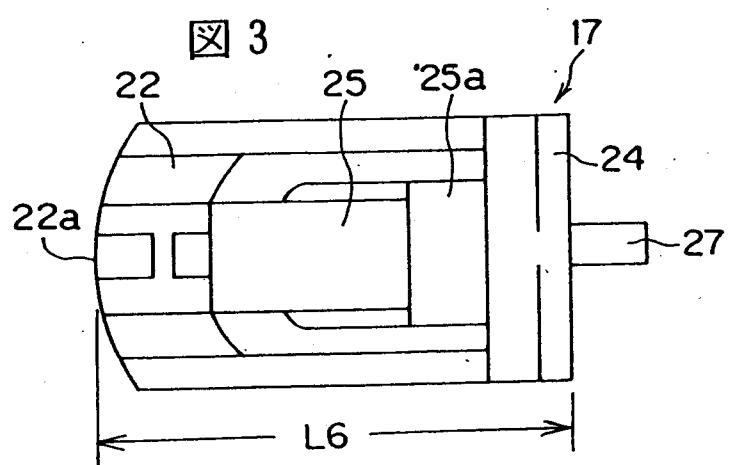
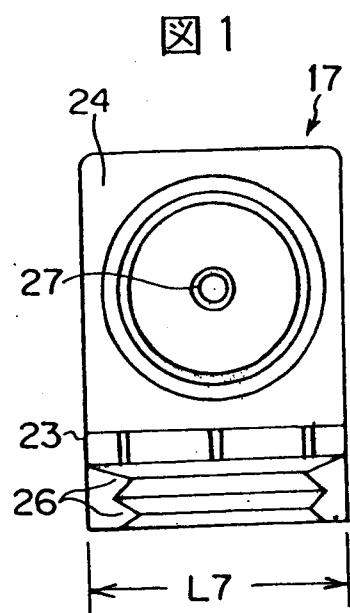
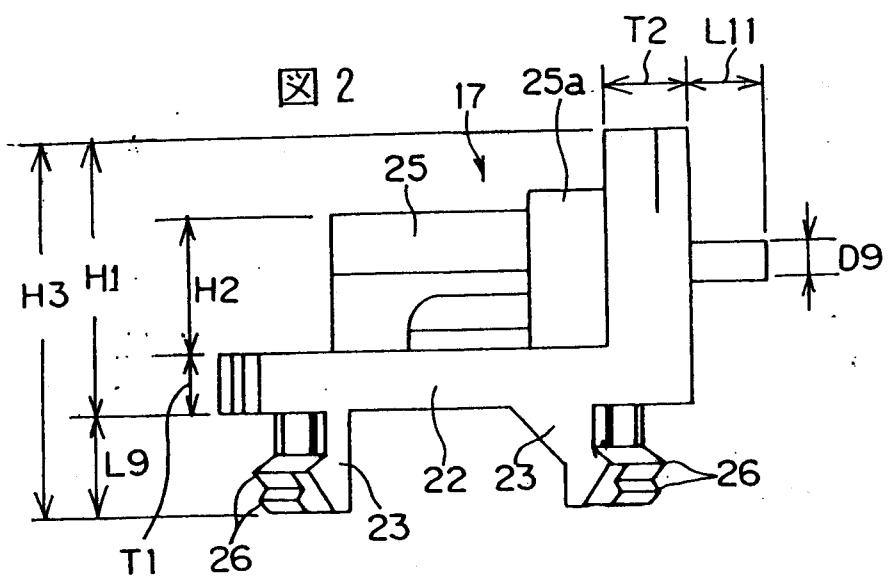
図 9 は、裏返して後方から見た斜視図である。

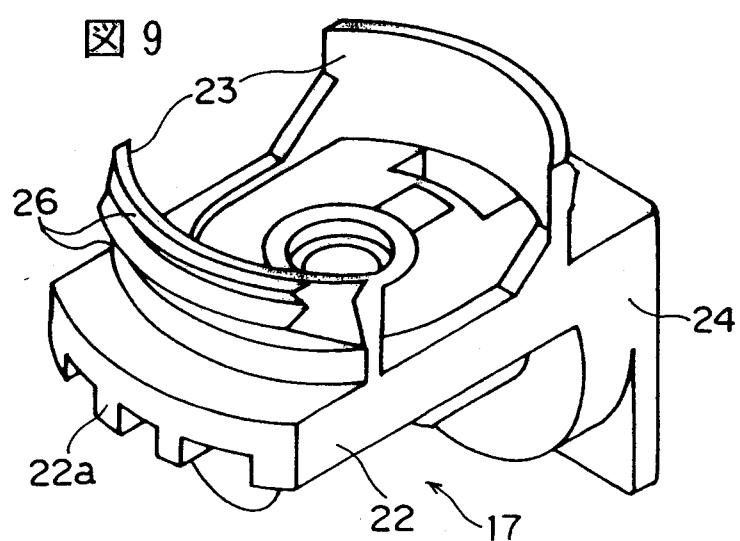
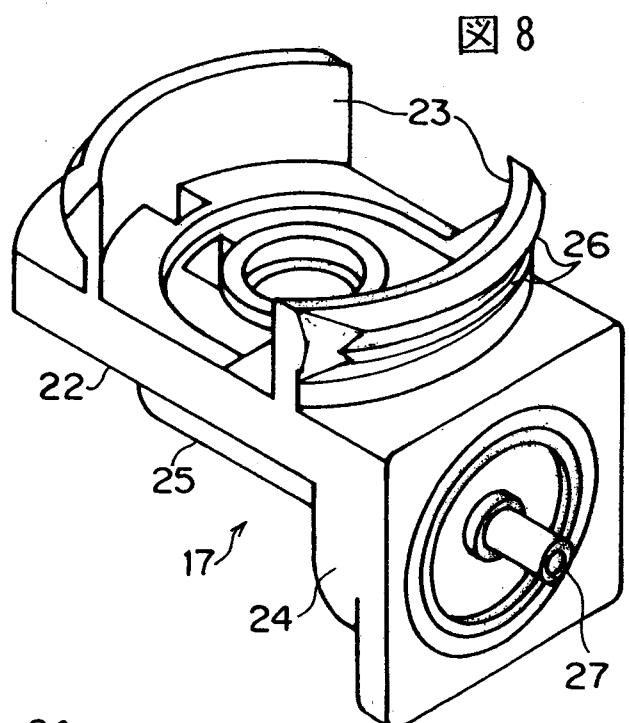
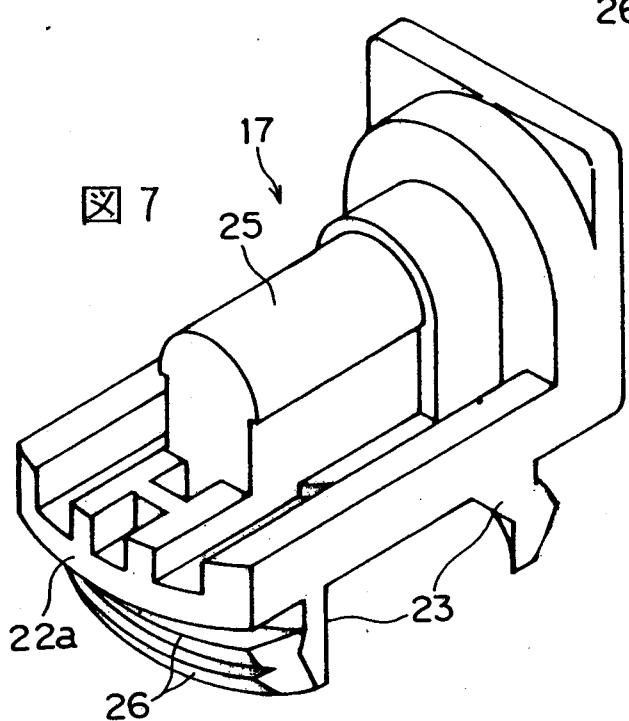
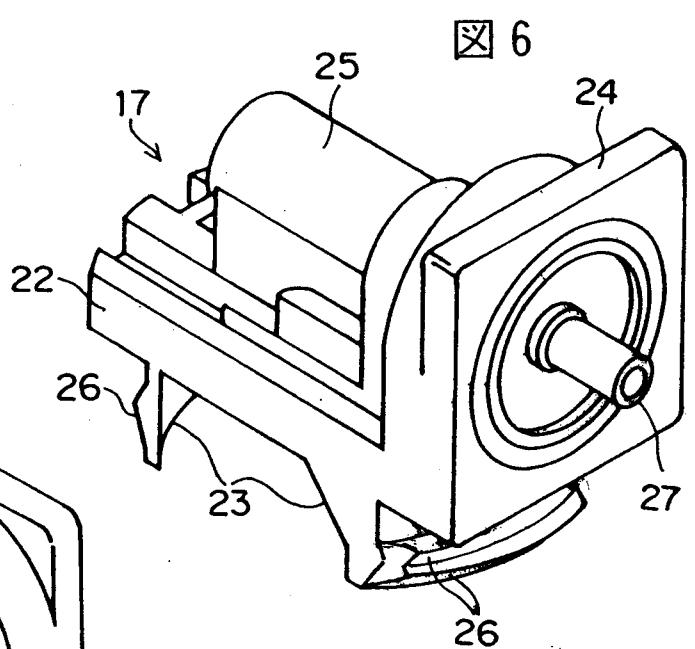
右側面図は左側面図と対称である。

符号の説明

1 7	定量ノズル	1 8	スペーサ	1 9	凹所
2 0	凸部	2 1	吐出筒	2 2	ベース部
2 3	足部	2 4	壁部	2 5	尾根部
2 6	係合突起	2 7	注出筒		

本件 製品 2 図面





(別紙

)

本件製品 3 説明書

ガスツール専用のガスカートリッジである本件商品 2 を構成するボンベ 1 6 であって、本件製品 3 図面に示すとおり、

1. 底付きの金属筒体の開口部に金属製蓋板を巻き締めによって取付けてなるもので、巻き締め部 1 6 a の内側は凹所 1 9 になっており、
2. 凹所 1 9 の中心部には、ボンベ 1 6 の頂面と略同じ位置まで突出した凸部 2 0 が形成されており、凸部 2 0 の中心から吐出筒 2 1 が露出しており、
3. 吐出筒 2 1 を除いたボンベ 1 6 の全長 L 5 は約 1 4 1 m m 、ボンベ 1 6 の外径 D 6 は約 3 1 . 5 m m 、巻き締め部 1 9 の外径 D 7 は約 3 2 m m 、吐出筒 2 1 の外径 D 8 は約 4 m m である、

という構成を備えている、ガスツール専用のガスカートリッジである本件商品 2 を構成するボンベ 1 6 。

【備 考】

- (1). ボンベの外周には取り扱い説明等の表示が施されている。

本件製品 3 図面説明書

図1は、ポンベの正面図である。

図2は、ポンベの斜視図である。

図3は、ポンベの平面図である。

図4は、ポンベの底面図である。

背面図及び左右側面図は同一である。

符号の説明

16 ポンベ

16a 卷き締め部

19 凹所

20 凸部

21 吐出筒

本件 製品 3 図面

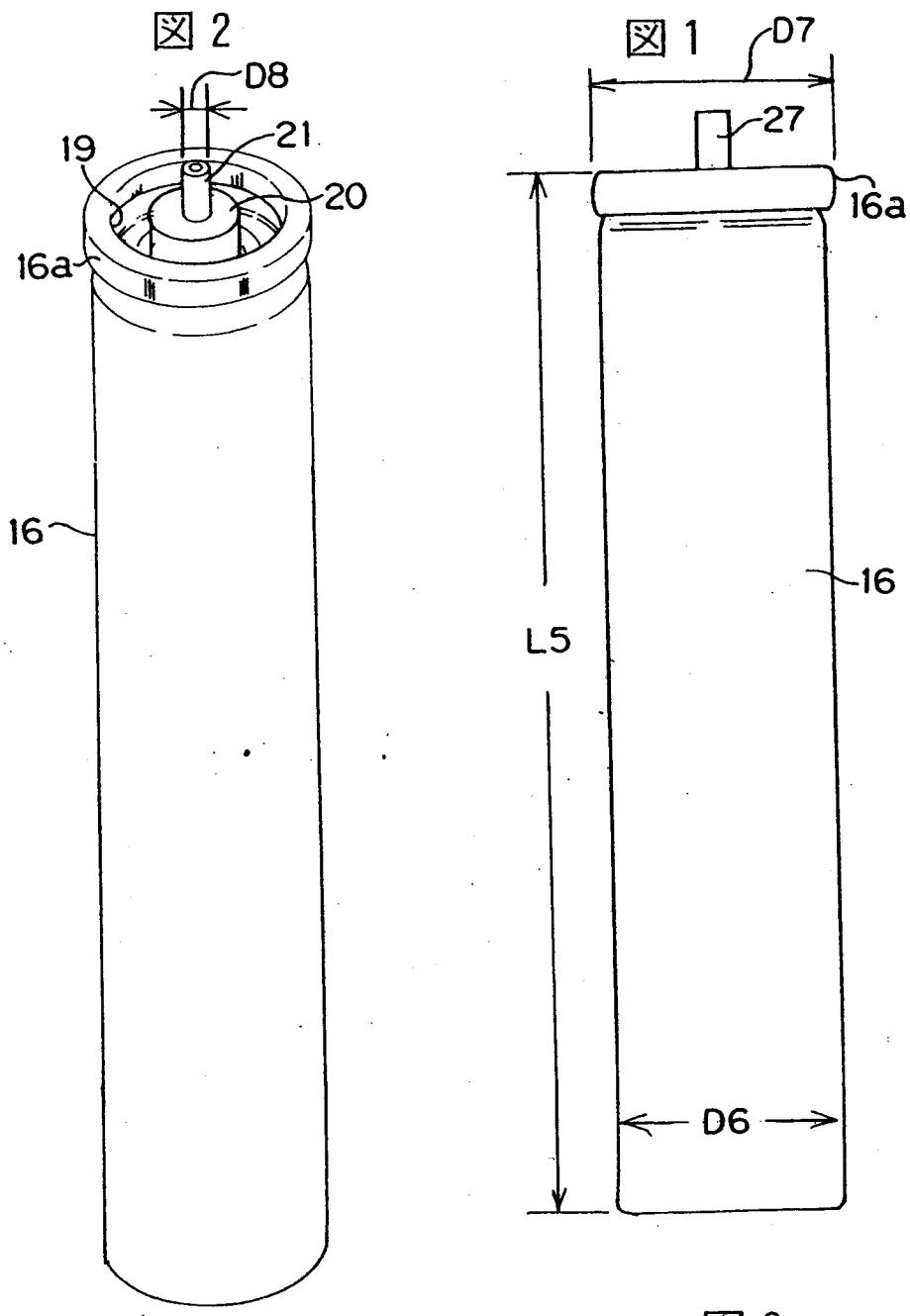


図 3

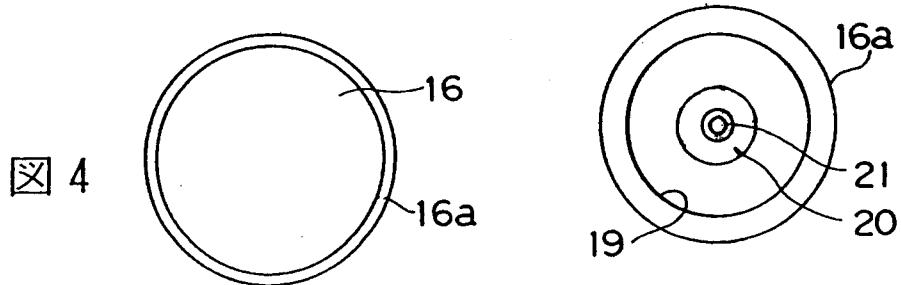
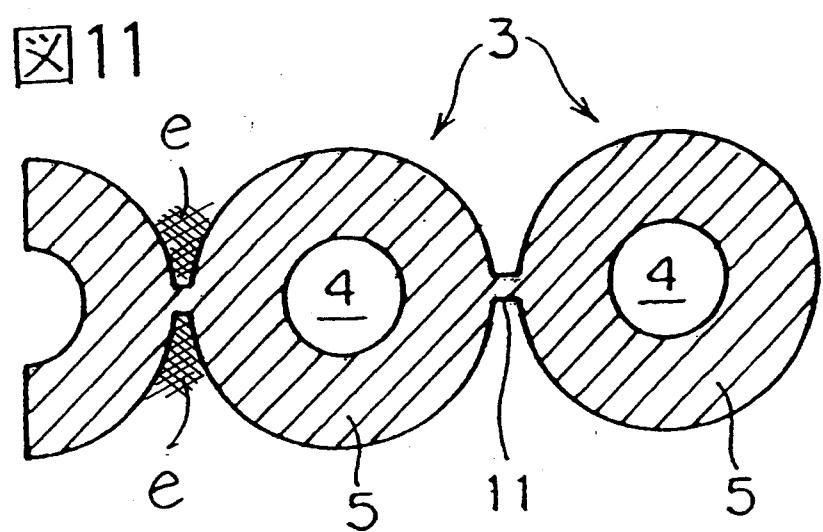
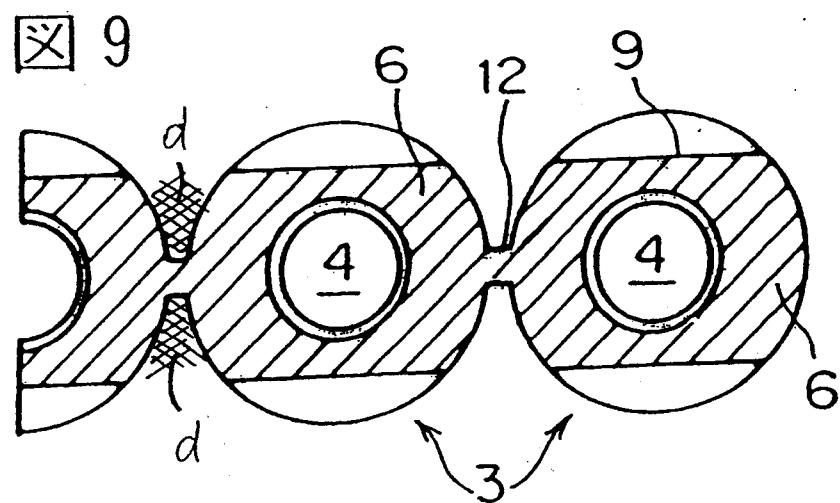
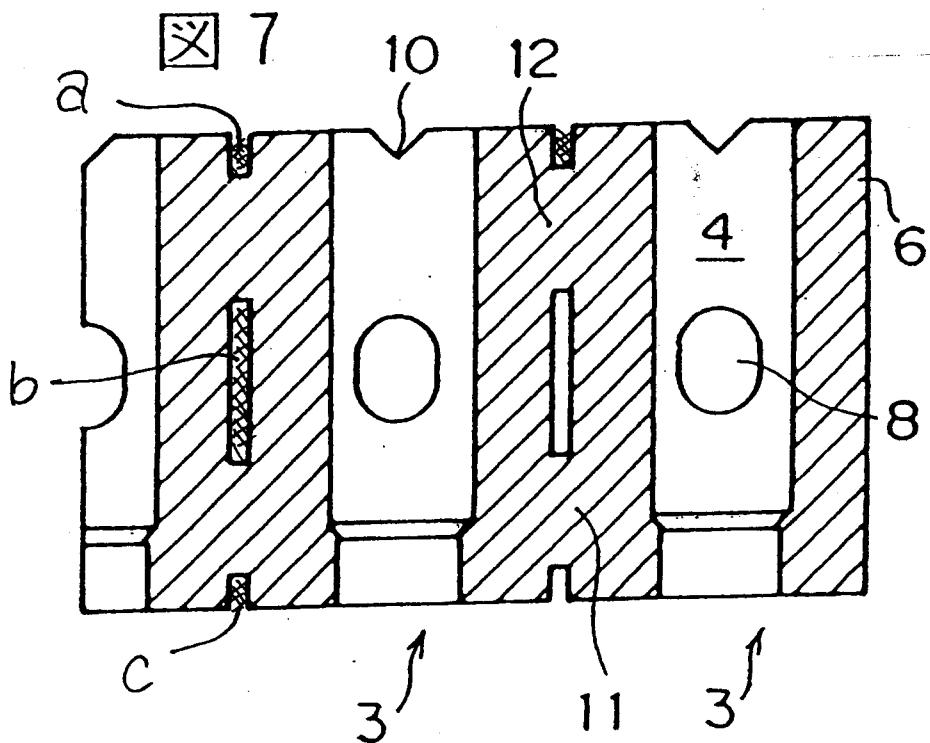


図 4

(別紙) 1号物件原告作成図



(別紙) 1号物件被告作成図

図 1

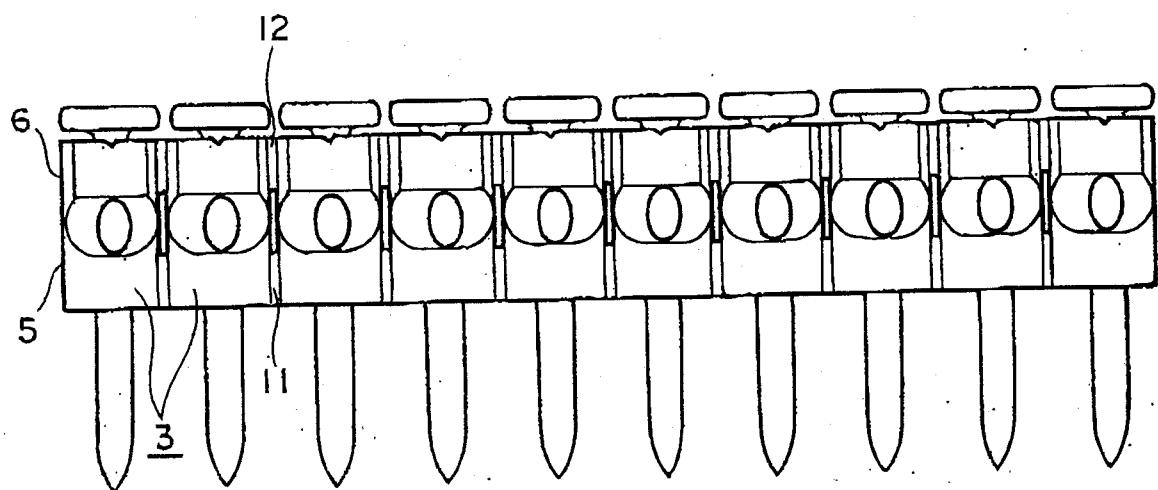


图 2

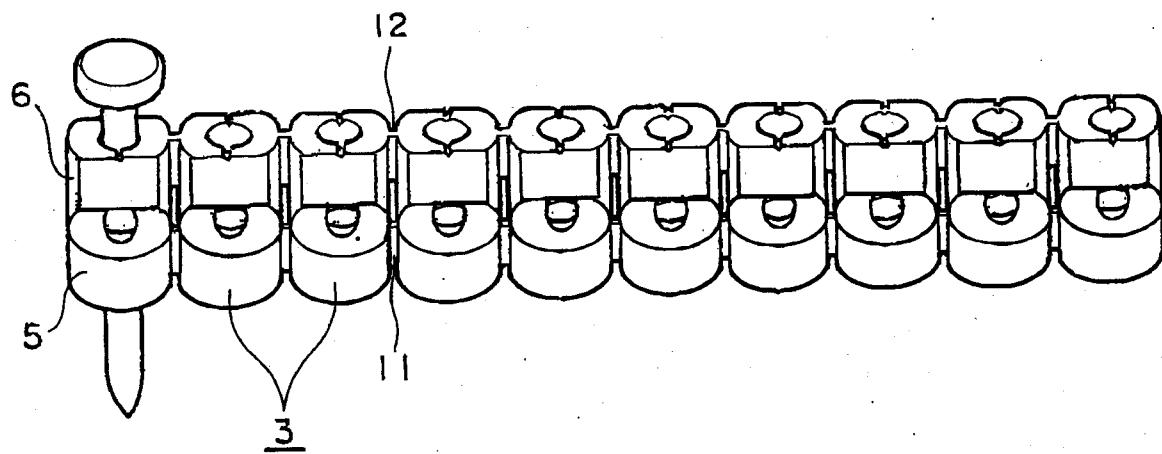


図 3

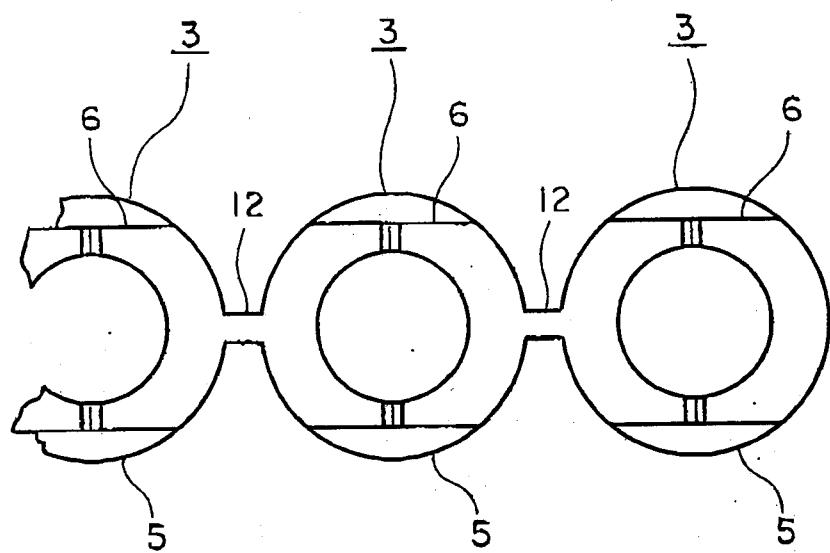


図 4

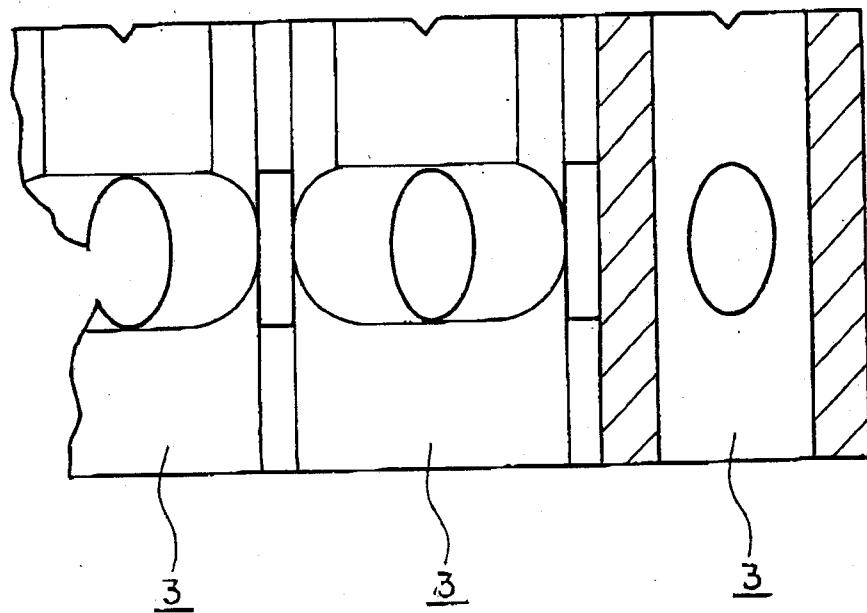
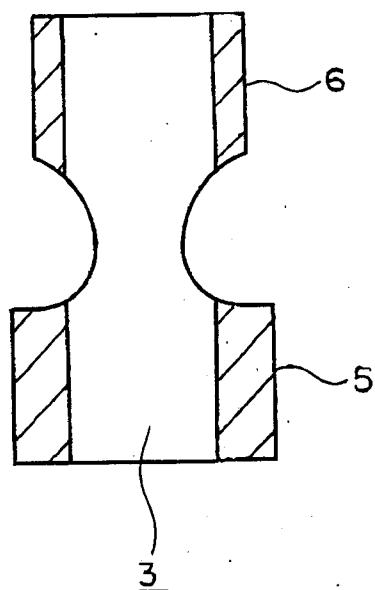


图 5



1. 図面の説明

図1は、ガスツールの一例の斜視図である。

図2は、ガスツールの一例の分離側面図である。

図3は施工場所の一例を示す断面図である。

図4は、打ち込み前の状態の縦断側面図である（マガジンは省略している）。

図5は、打ち込み状態を示す縦断側面図である（マガジンは省略している）。

2. 構造及び動きの説明

本例のガスツールは、ハウジング2で囲われた本体1と、本体1の前面から突出するヘッド3と、ヘッド3の下面と本体3の前面とに取り付けたマガジン4とを備えている。本体1は、その下部に位置するグリップ5を備えており、グリップ5にはトリガー6を設けている。

ヘッド3は、ロッド8及びピン（ファスナ）9のガイドを行う固定式のルーズ部10と、先端部がノーズ部10からある程度の寸法突出しているプローブ11と、これらを覆うシュラウド（カバー）12とを備えている。プローブ11のうちノーズ部10から突出した部分はシュラウド12からも突出しており、ワークWに押し当てるときプローブ11は後退する。

マガジン4は直線状の形態を成しており、ロッド8の軸線と直交してヘッド3から下向きに延びている。マガジン4には、連結ピン13の複数組を直列に並べて装填できるガイド溝14が形成されており、ガイド溝14に嵌まっている連結ピン13は、ばねで上向きに引っ張られているフォロアー（プッシャー）15で常に上向きに押されている。

本体1の内部にはシリンダ17が配置されており、シリンダ17の内部にスライド自在に嵌め込まれたピストン18に前記ロッド8が取付けられている。シリンダ17の前部には前向きに開口して凹所19が形成されており、凹所19に配置したばね（山形のコイルばね）20により、プローブ11を前向きに押しており、かつ、シリンダ17の外側に配置した運動部材21も前向きに押している（運動部材21の前部はシリンダ17と干渉しないように配慮されて

いる。）。シリンドボアの前部にはクッションゴム 22 を配置している。

シリンド 17 は後方に開口しており、シリンド 17 の後方にリア仕切り部材 23 が配置され、シリンド 17 の後端とリア仕切り部材 23 との間の空間が燃焼室 24 になっている。シリンド 17 の後部には、外筒 25 がスライド自在に嵌まっており、外筒 25 が後退すると、外筒 25 がシリンド 17 の後端部とリア仕切り部材 23 とにきっちり嵌まることによって燃焼室 24 の周囲が閉鎖される。外筒 25 は運動部材 21 に連結されており、プローブ 11 と運動部材 21 と外筒 25 とは一緒に後退する。リア仕切り部材 23 には、冷却及び混合気攪拌の役割を果たすファン 26 、及び点火プラグ 27 を設けている。

ハウジング 2 の内部のうちシリンド 17 の下方には後ろ向きに開口したポケット部 28 が形成されており、ポケット部 28 に、後方からガスボンベ 29 が差し込まれる。ガスボンベ 29 はガスを一定量だけ噴出させる定量ノズル 30 を備えており、ポケット部 28 の蓋 31 を閉じると、定量ノズル 30 が図示しない受け部にセットされて、ガスが流し得る体制になる。

プローブ 11 が突出した状態では安全装置のロックが掛かっており、トリガー 6 を引いてもピストン 18 は前進しない（従って、不注意又は故意による空中発射が防止される。）。

プローブ 11 をワーク W に押し当てるとき、前記したとおり外筒 25 が後退して燃焼室 24 が閉鎖されると共に、ボンベ 28 から一定量のガスが燃焼室 24 に供給され、トリガー 6 を引くと点火プラグ 27 に通電してガスに着火する。そして、燃焼ガスの圧力によってピストン 18 及びロッド 6 が前進し、連結ピン 13 の先頭に位置したピン 13a が後続の連結ピン 13 から離脱してワーク W 及び基材 B に打ち込まれる。

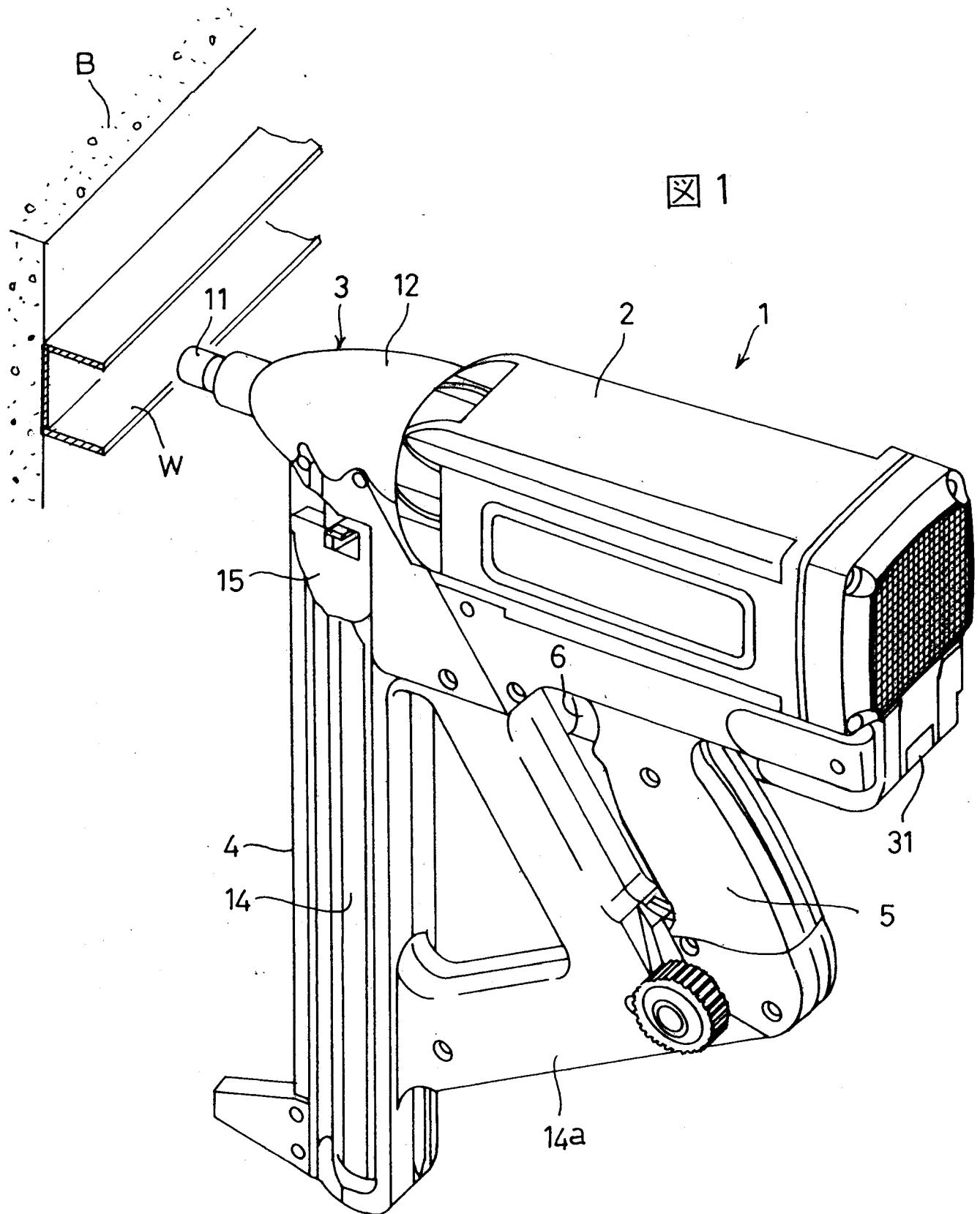
前進し切った後のピストン 18 は、クッションゴム 22 の反発力とガスの余圧によって元の位置に復帰する。

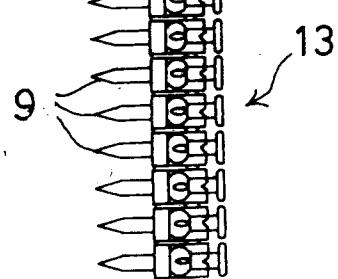
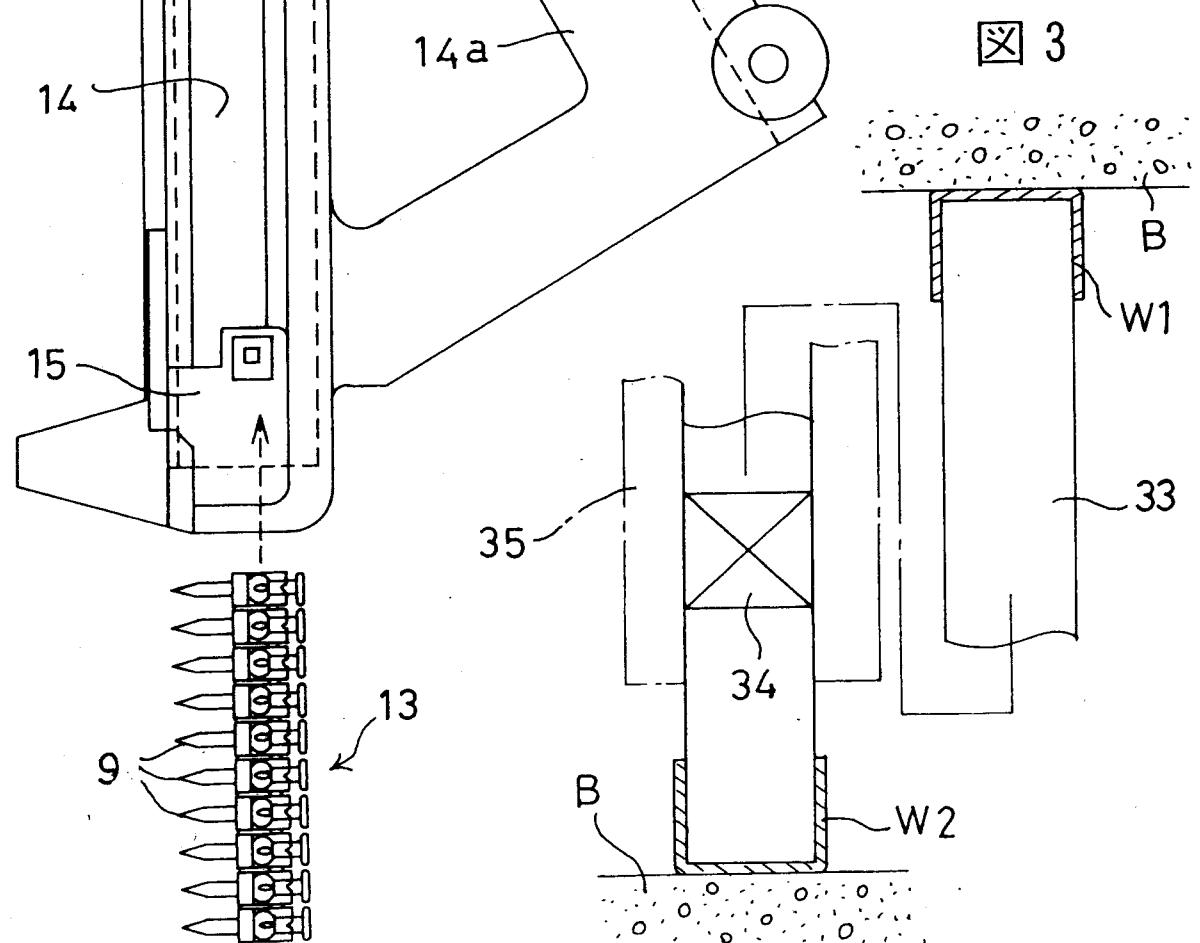
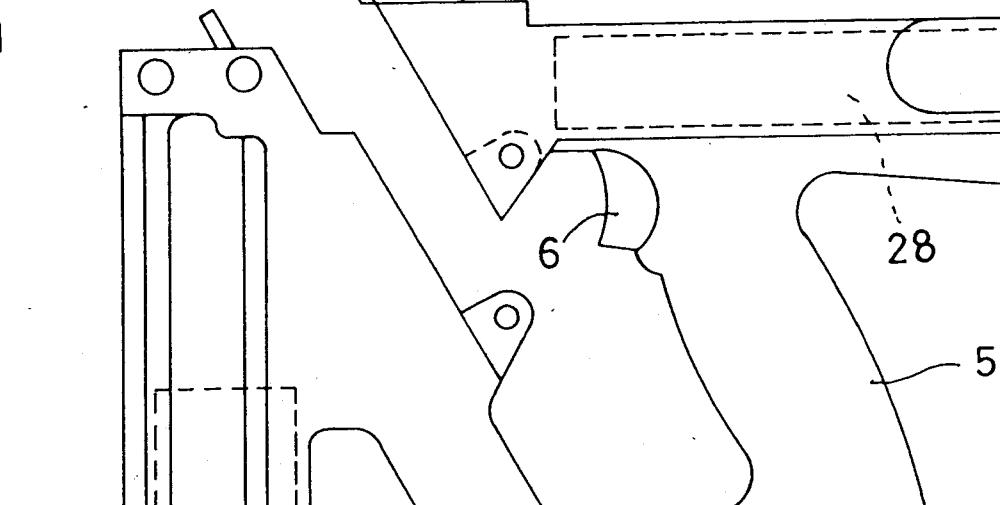
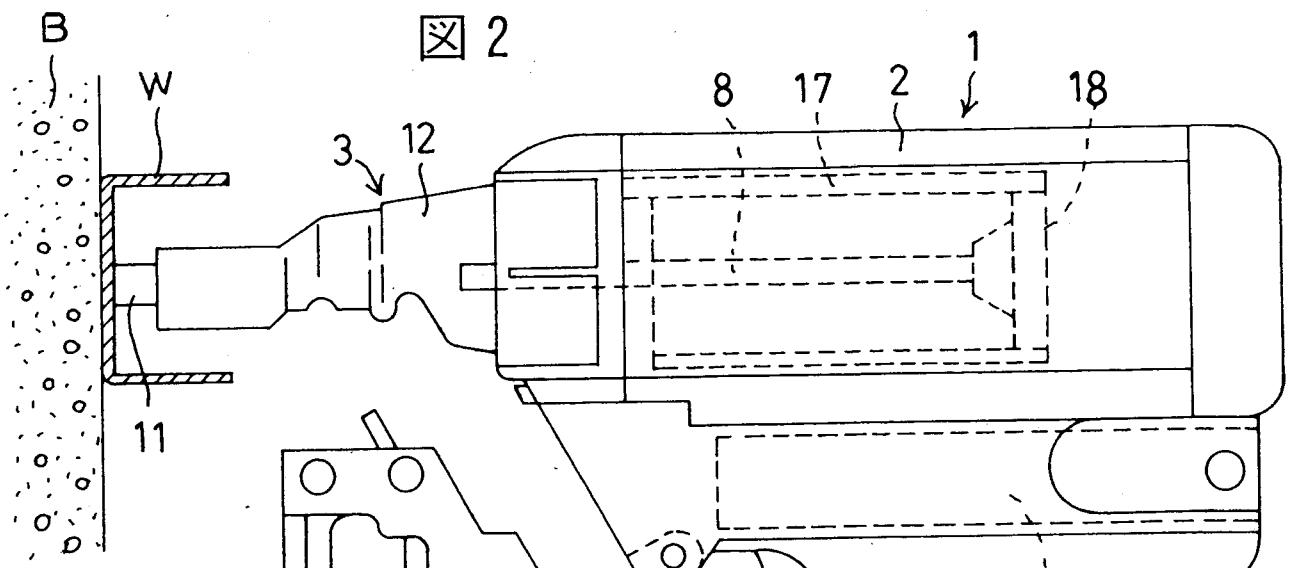
3. 施工例

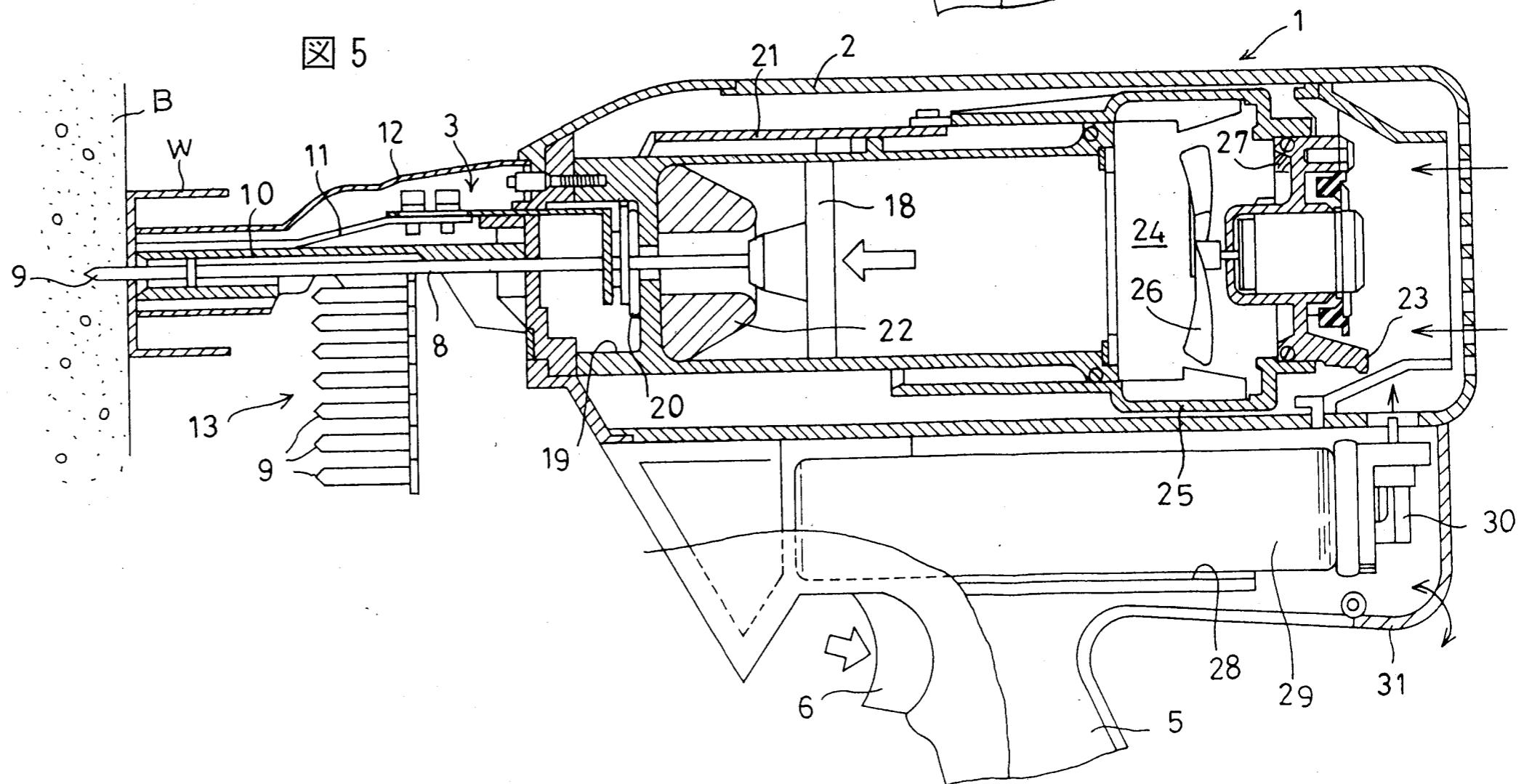
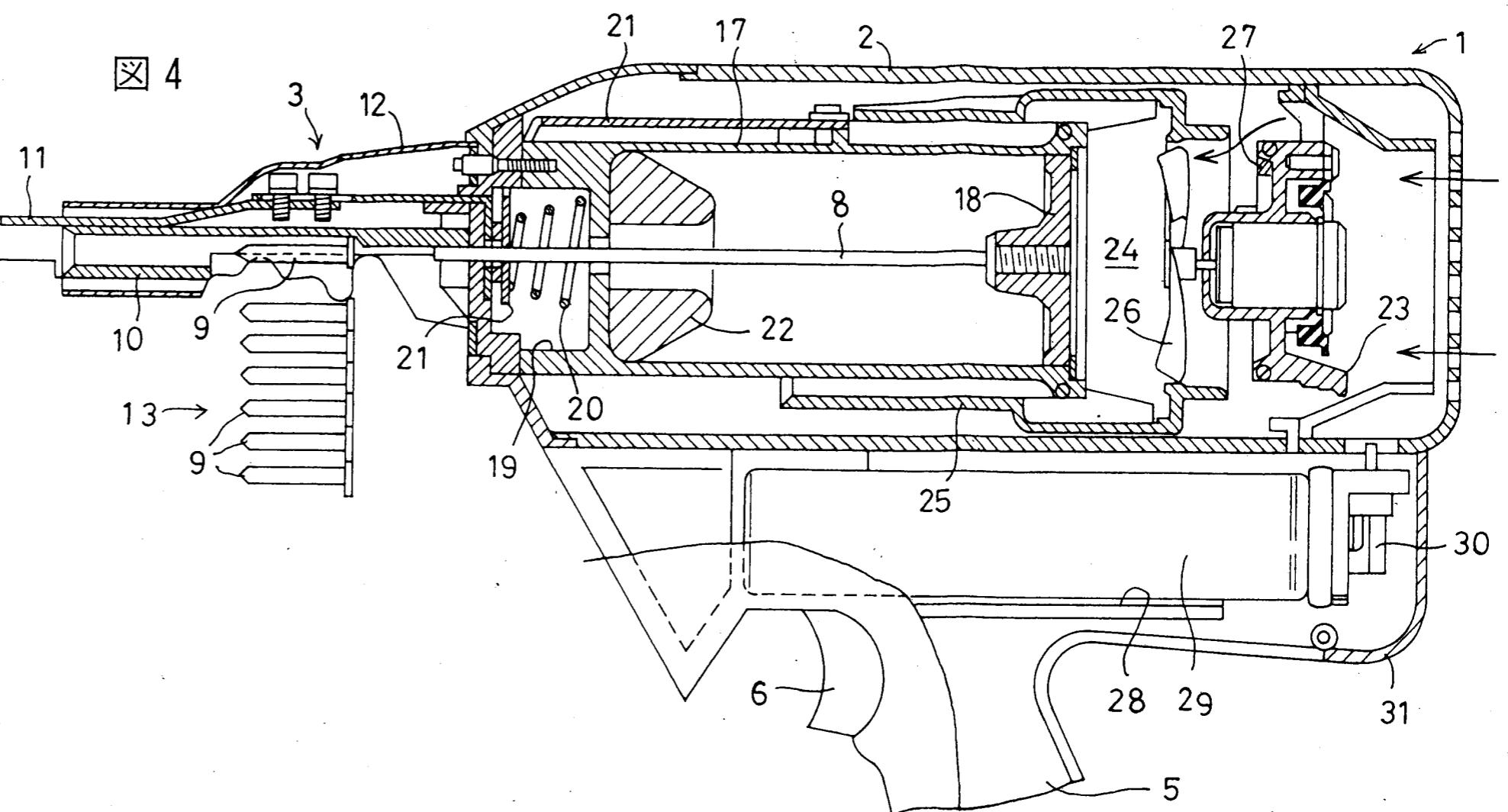
図 3 はガスツールを使用した施工の一つを示している。すなわちこの施工例はコンクリート建物に間仕切壁を施工するものであり、コンクリートから成る天井面と床面とに、断面コ字形の溝型鋼からなる天レール W1 と地レール W2

とをそれぞれガスツールで固定し、次いで、天レールW1と地レールか2とに支柱Sを嵌め込んでこれを両レーW1, W2に固定し、次いで、隣合った支柱Sに架け渡し固定した桟部材（又はフレーム）Fに、石膏ボード35をビス等で固定している。

図 1







(別紙)

口号物件販売金額整理表

	h15/1	h15/2	h15/3	h15/4	h15/5	h15/6	h15/7	h15/8	h15/9	h15/10	h15/11	h15/12
乙号証 枝番	1341	1342	1343	1344	1345	1346	1347	1348	1349	1350	1351	1352
50	520,000											枝番
51	425,000											
59	1,335,000											
64					672,500							
65	747,000					1,536,000						
66	562,000											
67					84,000							
69	1,131,500				272,000							
70						1,438,000						
71												
72					10,000							
73												
74							399,500					
75												
76												
78								1,684,000				
79									1,503,550			
80												
82										1,425,550		
83												
84												
85												
86												
88											441,000	
計	1,309,000	945,000	1,335,000	1,141,500	756,500	1,808,000	1,764,000	1,837,500	1,627,550	2,499,500	1,949,450	2,202,750
												19,175,750

乙号証 枝番	h16/1	h16/2	h16/3	h16/4	h16/5	h16/6	h16/7	h16/8	h16/9	h16/10	h16/11	h16/12	h17/1
64													64
65													65
66													66
67													67
69													69
70													70
71	1,106,000		0	446,500									71
72			0										72
73					348,750								73
74	378,000			286,000				20,000	74,000				74
75					238,000				50,000				75
76	10,000	911,250			397,000			203,000					76
78								217,000					78
79								563,000					79
80	1,403,000		194,000				178,000	535,000					80
82													82
83	900,500						346,250						83
84								299,000					84
85	0												85
86								298,000	1,724,000				86
88													88
89									1,356,000				89
90									458,750				90
91									168,000				91
計	2,303,500	1,494,000	1,105,250	1,175,000	1,129,500	995,750	822,250	4,005,750	1,538,000	148,000	314,000	109,000	72,000
													19,175,750
													34,387,750